

## 第1回「森わさ賞」候補者を募集します～ぜひご応募・ご推薦ください～



本法人の原点である私立森裁縫女学校の創立（1912（明治45）年）理念は、「艱難（かんなん）にくじけず自活していける女性」と「真に社会に役立つ人間」の育成にありました。このたび、校祖森わさ先生の志を継承し、本学の建学の精神「真理愛好・個性尊重」に基づいて、研究・教育・社会貢献活動において優れた功績をあげた女性の教職員・卒業生・修了生を顕彰する「森わさ賞」を新設します。詳細は、男女共同参画推進室HPの応募要項をご覧ください。自薦・他薦の別、年齢は問いません。ぜひご応募・ご推薦ください。（写真は、森わさ先生）

◆対象：本学専任教職員もしくは卒業・修了生で、研究・教育・社会貢献のいずれかにおける功績が認められる女性の方 ◆〆切：2019年11月29日（金）15:00

## 女性初の2人の部長が、今年度から就任しています

今年度、本学女性初となる部長に就任したお2人にメッセージをいただきました。

★日々、職務をこなす中で感じることは、互いを尊重しながら意思疎通を図り、みんなで支えあう環境の大切さです。人生・仕事において、女性が自分自身のなりたい姿、ありたい姿をイメージしやすくなるよう努力していきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。（広報部長 影本由美子：写真右）

★ダイバーシティ推進とは「組織風土を変えていくこと」でもあります。既にこの職場は多様性に溢れています。今ある「あたりまえ」を疑い、意見を交わし理解しあうこと。私の存在がその手助けになればいいなと思っています。

（図書館・情報支援センター事務部長 西久美子：写真左）



## 父親フォーラムを開催します～参加者募集～

NHK Eテレ「すくすく子育て」ほかTV・雑誌等でも活躍する小崎恭弘さんを迎えて、男性にとっての仕事と子育ての両立や職場環境づくりを考える上記フォーラムを開催します。ぜひご参加ください。

○日時：2019年9月18日（水）15:00～17:00

○場所：B107（KPC）+114A（KAC/遠隔）

○講演：小崎恭弘氏（（特）ファザリング・ジャパン関西理事/大阪教育大学准教授）「**パパの育児が世界を救う?! ～イクメン時代の子育て～**」

○父親座談会

小崎恭弘氏（コーディネーター）

李 洪章氏（現代社会学部准教授）

伊藤 智氏（栄養学部助教）

森田孝平氏（キャリア支援グループ事務職員）

## 介護個別相談会をご利用ください

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団と提携して、介護の専門家による個別相談会を行っています。

●実施日 毎月第3火曜日

●時間 11時45分～13時45分

1回につき30分（予約制：3週間前締切）

●お問い合わせ先：男女共同参画推進室

## お父ちゃんの子育てばなし

連載  
第4回

15年以上前のことですが、長女が3歳の正月にぜんそくで入院することになりました。私はそれまで寝かしつけを全くやっていたため、付き添いを妻に任せることにしましたが、明日、退院予定という日に妻が体調を崩し、とうとう私が病院で長女に添い寝することに…。その結果、「お父さん嫌い。お母さんはどこ。」と長女は泣き散らかし、寝つくまでに3時間以上かかりました。

このことで学んだのは、パートナーに負担を押し付けると、ブーメランのように自分自身の負担となって跳ね返ってくるということです。育児中のみなさん、まさかの時に備えて育児、家事は両親ともにこなせるように、また、パートナーには労わりの心を持つようにしましょう。（法人事務局長 山木 暢）

## 2つの男女共同参画週間記念フォーラムを開催しました～6月18日、7月2日～

6月18日には、「女性の活躍とワーク・ライフ・バランス」と題して、バンドー化学（株）、（株）ポートピアホテル、（株）トーホー3社の女性管理職、7月2日には「女性活躍推進と仕事のしかた～公務員として働く～」と題して、兵庫県庁・神戸市役所の4人の女性管理・監督職にお越しいただき、上記フォーラムを開催しました（参加者：前者120人、後者100人）。学生たちからも、育休復帰者へのサポートや在宅勤務の実情、社内や庁内の意識改革などについて具体的な質問があり、活発な意見交換が行われました。



（6月18日）



（7月2日）

神戸学院大学 男女共同参画推進室

住所 神戸市中央区港島1丁目1番地3

電話 078-974-1551（代表）内線 84453

078-571-0927（直通）

メール danjokyodo@j.kobegakuin.ac.jp